

日本豊受自然農 第4回日本の農業と食シンポジウム 免疫を高める「食」と「農業」



南出氏 「籾米」備蓄を提案

高野医師 不自然な食を入れない

パネルディスカッション

パネルディスカッションは、各講演終了後、講演者に豊受クリニックの高野弘之医師を加えて行われた。

由井寅子大会長から「食」について理屈でなく栄養をたっぷりふん

た悲しみ、しかし、体はなぜか、鶏鍋の美味しさに感動しているという？この矛盾する複雑な感情について語った。食については、安心、安全にプラスして、栄養ある美味

「食」について理屈でなく栄養をたっぷりふん



真剣に聞き入る参加者

も、皆が気づくことで、一気に変わっていく」と語った。

南出喜久治弁護士は「日本の農業を元気にするために、戦後、農政がミスリーディングしてきた減反など米づくりの政策の間違いを指摘し、農家が元気になるような施策の実施の必要性を説き、江戸時代、徳川吉宗が行った享保の改革を例に「あけい米」といって、災害や飢饉に備えることで、流通を制御してきた歴史を知恵を例に、農民がやる気を持って、さら

また、食については「おふくろ」の味として、家族で食卓を囲んで、みんな同じ食事をいただく「家族の食卓」(団らん)から、家族の結びつきを取り戻すことが、今日、失われかけている家族の結びつきの大切な部分を取り戻すことにつながる」と語った。

パネルディスカッションで登壇した高野弘之医師(医療法人社団豊受クリニック院長)は、離島医療に携わった後に、不自然な出産による様々な様な矛盾に悩み、統合医療的なアプローチを研究するにいたった経緯を話した。様々な健康に関する勉強を始め、その中でカレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー(CHH)で4年間、ホメオパシー医学を学び、現在は患者に寄り添う医療を提供できる場としての豊受クリニックを開業していることや、本日の食原病のテーマとして大会長が発表した、くる病がわすか1週

間改善したお子様のケースに触れ、現代西洋医学では考えられないような改善であり、そういったホメオパシーも含めて病気を対処されている方を自らも現代医学の医師としてサポートしている」と語った。

安部徹新潟大学名誉教授は「日本人は気づけば、変わることでできる民族であり、農業、食、そして薬や医療について

農業—食—免疫力

自然に導く力があるホメオ

由井大会会長の挨拶



由井会長

「私たちが体は私たちが食べた物によって作られています。食物が消化されてドロドロになった物の中から、小腸で核のない赤血球が生まれ、全身に運ばれ、そこで核のある細胞に変化する。この千鳥学説は正しい。血液、組織、臓器、骨、筋肉、皮膚、髪、歯、私た

ちの体は文字通り食べたものによって作られているのです。

だから、難病といわれているアレルギー、アトピー、喘息、化学物質過敏症、自己免疫疾患、がんというのも食と密接に関係しているのは必然で、私の臨床経験からも紛れもない事実です。

ホメオパシーだけでは治癒していかない場合、食を変えていくことで治癒していったという症例がた

くさんあります。結局食や環境や薬やワクチンが原因で生じている病気は、不自然なものを体に入れることをやめない限り、治癒していかないという事です。ただ同じものを食べても病気になる人もいればならない人もいます。この違いは免疫力の差であり、免疫力の差は自然で何が不自然かを見極める力、何が自己で何が非自己(異物)あるかを見極める力と同じです。免疫力が強い人は、不自然なものを体に入れても排出していき、病気を治すのは薬の力でホメオパシーの力で

る力があり、それは生き方・考え方を自然に導く生き方・考え方が自然に沿ったものであれば、何が自然で何が不自然かも自ずとわかり、そうすると体も自分が自己で何が非自己かわかるものなのです。心と体は密接に関係しており、心が曇っていると体の免疫力も低下してしまし、不自然な食べ物や食べたりするのでも、もちろん、すでに体に不自然なものを入れてしまった場合は、その解毒や排出にホメオパシーは大きな力を発揮します。それは非自己と自己を見極める力を大きくする、つまり免疫力をあげ

2015年、4回目を迎える日本の農業と食シンポジウム。今回のテーマは、免疫を高める「食」と「農業」～病気になる

ならない食、病気になる

逆により食事をしてい

たら心も安定しやすく免疫力も高まります。免疫力を高めることにより、病気をくわらない、本来の健康な生活を取り戻し

ていく人生を送ることが出来るのです。人が本来の生を全うするための重要なポイントがここにあるのです。

最後に由井大会会長の「来年も日本の農業を復興させるため、第5回農業と食のシンポジウムを行いますので、ぜひ、おいでください。」との挨拶を閉じた。

化学的に合成された栄養剤や特別なサプリメントは不要です。自然な食の中こそ健康の秘訣があるのです。それを皆さんに知っていただくために、食、農業、免疫、薬草、ホメオパシーさまざまな専門家の方々と講演者を迎え、第4回のシンポジウムを名古屋で開催いたします。皆様が免疫力を高め、健康を取り戻す生き方ができるように一人でも多くの方に伝えたいと思います。